

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習 1A											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	大山敏弘			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
デザインに関する知識と技術を学び、作品を制作する。											
到達目標											
プロダクトデザイン専攻のスキルとして以下のことを目標としている。①1年次で学んだデザイン全般の基礎知識をふまえ制作に活かすこと。②制作プロセスにおいて教員と相談し検証しながら制作できること。③提出期限を厳守し、完成したデザインについて明確に説明できること。											
授業方法											
1年次のまとめとして課題制作を行う。クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、制作相談、検証、制作と発表を行う。この授業に主体的に参加することで自律したデザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度40%提出課題の完成度を評価する。リサーチ20%制作準備と過程を評価する。相談検証20%制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン10%制作物の発表方法、内容について評価する。平常点10%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	企画立案、リサーチ①										
第3回	企画立案、リサーチ②										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 1 A	
第4回	デザインラフ作成①
第5回	デザインラフ作成②
第6回	企画発表
第7回	制作準備
第8回	デザイン制作①
第9回	デザイン制作②
第10回	デザイン制作③
第11回	デザイン制作④
第12回	デザイン制作⑤
第13回	デザイン制作⑥
第14回	デザイン制作⑦
第15回	プレゼンテーション